

# た か は ぎ

2023.8  
No.175

## 議会だより

### 令和5年第2回定例会

会期 6月9日～6月21日

議案に対する質疑……………	3
委員会審査報告……………	3
市政に対する一般質問……………	4

高萩市議会  
ホームページ



高北清掃センター

## 令和5年第2回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて（高萩市市税条例の一部改正について）	地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税関係では、令和6年度から導入される森林環境税の賦課徴収方法などを規定するもの。軽自動車税関係では、電気自動車等を取得した場合における軽課措置等の適用期限を3年延長するもの。固定資産税関係では、大規模修繕工事を行ったマンションに係る税額の減額措置を創設するもの。	原案承認 (賛成多数)
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて（高萩市都市計画税条例の一部改正について）	地方税法等の一部改正に伴い、引用条項ずれの整理等を行うもの。	原案承認 (全員賛成)
報告第5号	専決処分の承認を求めることについて（高萩市国民健康保険税条例の一部改正について）	地方税法等の一部改正に伴い、国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額の引き上げ等を行うもの。	原案承認 (全員賛成)
報告第6号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度高萩市一般会計補正予算（第1号））	歳入歳出予算に、1億4,499万7千円を追加したもの。新型コロナウイルスワクチン接種経費。	原案承認 (全員賛成)
報告第7号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度高萩市一般会計補正予算（第2号））	歳入歳出予算に、3,418万1千円を追加したもの。低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付経費（物価等高騰対策）。	原案承認 (全員賛成)
報告第8号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	公用車が相手方宅の塀に接触し、損害を与えたもの。	—
報告第9号	令和4年度高萩市一般会計予算継続費繰越計算書について	一般廃棄物処理施設建設事業費負担金について、継続費の翌年度への繰越額を報告するもの。	—
報告第10号	令和4年度高萩市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	街路整備事業、市道舗装改良事業等について、翌年度への繰越額を報告するもの。	—
報告第11号	令和4年度高萩市一般会計予算事故繰越し繰越計算書について	市道舗装改良事業、街路整備事業について、翌年度への繰越額を報告するもの。	—
報告第12号	令和4年度高萩市水道事業会計予算繰越計算書について	配水管布設替工事等について、翌年度への繰越額を報告するもの。	—
議案第32号	高萩市個人番号の利用等に関する条例の一部改正について	個人番号の独自利用事務に、生活保護法に準じて実施する生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置に関する事務を追加するもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第33号	高萩市火災予防条例の一部改正について	消防法施行規則及び対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正に伴い、急速充電設備に係る基準の見直し等を行うもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第34号	市有財産の無償譲渡について	山間地域光ファイバー設備を無償で譲渡するもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第35号	救助工作車の取得について	救助工作車1台の購入契約を締結するもの。契約金額1億4,300万円。	原案可決 (全員賛成)
議案第36号	令和5年度高萩市一般会計補正予算（第3号）	歳入歳出予算に、3億6,068万7千円を追加するもの。総合福祉センター大広間等改修事業等の追加。	原案可決 (全員賛成)

提出された議案等について、内容の詳細は、議会事務局で閲覧できます。

議案質疑

報告第8号 専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）

平 正三 議員

質問 具体的に事故の状況及び損害状況について伺いたい。

健康福祉部長 職員が公用車で農道から市道1661号線を松岡地区方面へ左折合流する際に、公用車左側面で相手方のコンクリートブロック塀の角を削り、損害を与えたものである。

質問 損害賠償金がゼロになっているが、相手がなぜ損害賠償金を求めないのか。

健康福祉部長 相手方から修繕しなくてもよいとの申し出があった。質問 相手方が損害賠償金を請求しない件について、なぜ議会に諮るのか。

健康福祉部長 地方自治法第180条第2項に基づき、損害賠償の和解及び損害金の確定を議会に報告することになっている。

議案第35号 救助工作車の取得について

坪和 久男 議員

質問 取得理由について伺います。

消防長 更新計画では、購入から18年を過ぎたもの、またはエンジン稼働時間が7千時間を超過した車両について、安全性を検証しながら計画的に更新していきます。現在の救助工作車は、購入から20年が経過していることから更新するものです。

質問 救助工作車の特徴・主な機能について伺います。

消防長 ①災害時における悪路等の走行で機動性を向上するため4WD駆動方式を採用しております。②キャビンをハイルーフにするこにより積載スペースを確保、隊員が車内で装備品の装着が容易にできる構造となっております。

③様々な救助資機材が搭載されており、交通事故での閉じ込め事案、機械などによる挟まれ事故、車両火災に対する消火など災害現場で機動力が発揮できる装置を搭載。また、近年全国各地で発生している線状降水帯などによる水災害での救助や避難に活用できる救助用ゴムボートを積載しております。

委員会審査報告

総務産業委員会

6月19日、当委員会に付託された議案4件の審査を行った。

○令和5年度高萩市一般会計補正予算（第3号）

問 観光事務経費「車中泊イベント開催委託料」について、実施時期と参加者の見込数について伺う。

答 車中泊の実証実験については、JRグループと連携した国内最大の観光キャンペーンである茨城デスティネーションキャンペーンの期間となる10月から12月にかけての実施を予定しております。また、イベントの開催については、10月初旬の休日、祝日となる予定です。車中泊の実証実験やイベント開催により、今後本市において交流人口拡大、観光消費の拡大等につながるかどうか検証したいと考えております。なお、参加人数については、3千人程度を見込んでおります。

文教厚生委員会

6月16日、当委員会に付託された報告5件、議案2件、陳情1件の審査を行った。

○令和5年度高萩市一般会計補正予算（第3号）

問 総合福祉センター大広間改修事業で、音楽室を設置する目的について伺う。

答 中央公民館の利用内容といたしまして、コーラスやギターなど音楽活動の利用がありました。現在の中央公民館には、防音機能が施された貸室がなかったことから、会議室等で活動されていましたが、利用者からの要望もあることから総合福祉センターへの機能移転に当たり、音楽室を新たに設置することとしたものです。

問 防音機能について伺う。

答 総合福祉センターはRC構造で、もともと遮音性が高い造りとなっており、今回の工事では、浴室の北側にある窓を二重サッシにし、壁に吸音ボードを張り付け、出入口に音楽スタジオ仕様の扉を設置するなどの防音対策をいたします。床の構造につきましては、二重床とし、下地にグラスウールを挟むなど、階下に対しての配慮をいたします。



渡辺悦夫  
議員



**市道217号線（温泉病院入り口）の道路改良工事について**

**質問** 事業用地取得の進捗状況について伺います。

**産業建設部長** 現在、やすらぎの丘温泉病院入り口までの区間320メートルにおいて工事を進めております。事業用地につきましては、関係者の御理解・御協力により、令和4年度末までに全ての事業用地の取得が完了しております。

**質問** 工事の進捗状況について。

**産業建設部長** それいゆ病院入り口付近の擁壁工事を進め、6月末の完了を予定しております。

**質問** 今後の事業完了に向けた計画について伺います。

産業建設部長 本年度の事業完了を見込んでおりましたが、要望額に対し、国の交付額が不足しており、現在、国に対し、要望額満額の交付を申し入れております。



市道217号線  
(それいゆ病院入り口付近)

**都市計画道路3・5・9号安良川赤浜線の工事について**

**質問** 関根川から北側の進捗状況について伺います。

**産業建設部長** 下手綱地内から茨城市までの工事の進捗状況について、事業主体である茨城県に確認したところ、現在、立体交差となる高萩清松高等学校付近の橋梁工事などを実施しており、学校西側の切土工事を予定しているとの説明を頂いております。

**質問** 国道461号から市道102号線の供用開始時期について。

**産業建設部長** 事業主体である茨城県において早期完成を図るため、用地取得が完了した箇所から工事に着手していると説明を受けているところです。



都市計画道路3・5・9号安良川赤浜線（高萩清松高等学校南側）

**その他の質問**

○山間地観光周遊道路の工事について



田所和雄  
議員



**高萩市の財政について**

**質問** 平成20年と令和5年度の、借入金残高と基金の残高を伺う。

**企画総務部長** 平成20年の借入金残高は339億円、令和5年は188億円です。基金の合計残高は、平成20年が18億円、令和5年が32億円です。

**人口減少問題と少子化対策について**

**質問** 令和3年10月1日から令和4年10月1日まで、1年間の人口動態を伺う。

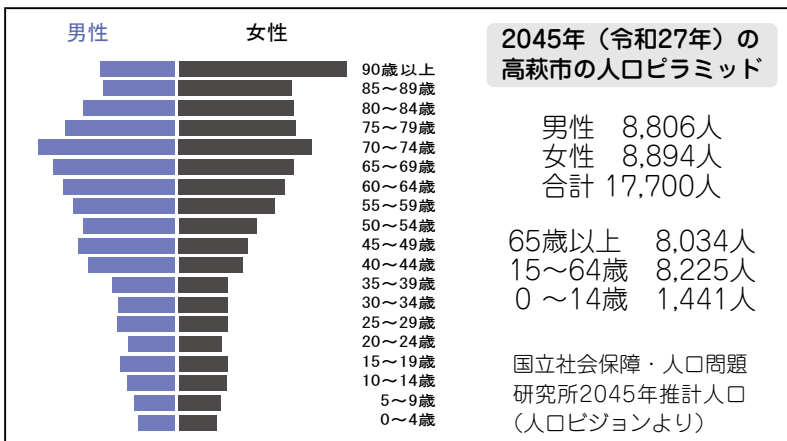
**企画総務部長** 総人口は、令和3年が2万7247人、令和4年は2万6698人、1年間で549人の減です。出生者数108人、死亡者数429人、転入者数723人、転出者数951人です。

**質問** 令和27年の社人研推計準拠、1万7700人は達成できるのか伺う。

**企画総務部長** 1万7700人を確保するのは大変厳しい。

**質問** 学校給食費無償化実施の必要財源について伺う。

**教育部長** 追加必要財源は、66



56万2千円ですが、予算としては現在の助成金を含めて8732万9千円となります。

**質問** 学校給食費無償化をどのように考えるか伺う。

**市長** 恒久的な財源の確保ができれば、子育て支援の一環として給食費無償化を検討したい。

**要望** 日立市、北茨城市両市は完全無償化している。人口減少問題に危機感を持って、少子化対策・子育て支援対策を強力に推進すること、学校給食費無償化の早期実施を要望します。



平 正三  
議員



## 常会等防犯灯について

質問 北茨城市、日立市では、地域の防犯灯は行政管理に移行している。常会の減少が進み、防犯灯がなくなり暗い街になってしまふ。防犯灯の維持管理を市に移行すべきと考える。

市長 防犯灯の市管理移行については、現時点では考えていない。

## 公共交通について

質問 市が行っている公共交通手段には長所、欠点があり、さらなる充実を図るために、高齢者が利用するタクシー料金助成を行うべきである。

健康福祉部長 高齢者タクシー券を支給する考えはない。

## 交通安全対策について

質問 市道1403号線（フテイツクワールド洋品店～浜野町踏切）の側溝に、歩行者の安全のために蓋がけをすべきと考える。

産業建設部長 劣化・破損状況や危険箇所について現地調査を行い、必要性を判断して、蓋がけな

どの安全対策を実施していきたい。

質問 国道461号の八幡宮西入り口から東に約400メートル間にガードレールの設置、イオン北入り口交差点と高萩市斎場入り口交差点に信号機の設置をすべきと考える。

企画総務部長 道路管理者である茨城県及び関係機関等に要望していきたい。



国道461号 八幡宮西入り口  
(ガードレール設置要望箇所)

## おくやみ窓口の設置について

質問 市民の利便性を図るため、届け出を1か所で行えるように、おくやみ窓口を設置すべきと考える。

市長 負担を少しでも減らすことにつながるので、引き続き検討して、市民に寄り添った行政サービスに努めていきたい。

## その他の質問

○就学援助制度について



八木 陽子  
議員



## 自衛官募集事務に係る対象者情報提供について

質問 自衛隊本部からの依頼による名簿の提供はどのようになっていきますか。

企画総務部長 自衛隊法施行令には、防衛大臣は自衛官や自衛官候補生の募集に関し、市町村長に対し、必要な報告や資料の提出を求めることができると規定されていますので、18歳になる方の情報を紙媒体で提供しております。

質問 情報提供を希望しない人の扱いはどうなっていますか。

企画総務部長 除外申出書を提出していただければ、提供情報から除外いたします。

質問 除外申出書の受付期間と申請方法を教えてください。

企画総務部長 詳しくは総務課にご相談ください。郵送またはメール等で申請書をお送りします。

## 住民票や印鑑登録証明書等のコンビニ交付について

質問 各種証明書のコンビニ交付を導入すると、自治体経費はどの位かかりますか。



市民生活部長 各種証明書が居住市町村の区域を越えて、市役所の開庁時間外でもコンビニで取得できますが、県内自治体では高萩市だけ導入していません。初期導入費用460万円、ランニングコスト450万円、合計で910万円かかり、近隣の市のコンビニ交付利用率が11%ということから、本市の発行件数で試算すると、1通当たり約2600円かかります。

質問 市役所では300円ですの  
で差は大きいです。導入する必要  
があるかお聞きします。

市長 他自治体の利用率や本市のマイナンバーカードの普及率をみて判断します。



坪和久男  
議員



### 旧松岡幼稚園の利活用について

質問 旧松岡幼稚園の園庭を公園として利用することについて。  
企画総務部長 高萩市公共施設等管理計画に基づく集約化・複合化により廃止した松岡幼稚園跡地につきましては、民間への売却も含め、保有資産を減らす方向で検討を進めたいと考えておりますので、園庭とアプローチ広場を一体化した公園として利用する計画は、現在のところはございません。要望 高萩市内には子供たちを遊ばせる公園が少ないという声も多く聞いています。元園庭は幼児、子供たちが遊ぶのに最適な場所だと考えています。ぜひ、子供たちの遊べる場を増やしていただきたい。



旧松岡幼稚園

### 森林環境譲与税の有効活用について

質問 令和5年度の対策事業について伺います。  
産業建設部長 森林所有者意向調査等委託料500万円、間伐等森林整備事業委託料600万円、林道小山線落石対策工事請負費2020万円、身近なみどり整備推進事業委託料300万円、合計3420万円の森林環境譲与税の活用を予定しております。  
質問 高萩市には荒廃している竹林が多いように思います。荒廃竹林等の整備事業について伺います。  
産業建設部長 荒廃竹林等の整備につきましては、先ほど答弁いたしました。令和5年度の事業のうち、身近なみどり整備推進事業を活用できるものと考えております。要望 竜子山の竹林は荒廃が進んでいるので、この事業を活用し整備をしていただきたい。



身近なみどり整備推進事業  
案内板



岩倉幹良  
議員



### 町内会について

質問 常会組織の団体数（連絡員数）と加入率について、直近3年の推移をお尋ねします。  
企画総務部長 令和3年連絡員446人、加入率は全世帯のうち53・6%、令和4年連絡員429人、加入率51・5%、令和5年連絡員409人、加入率48・6%となっております。  
質問 任意の組織である常会については、市には指導・監督的な権限がない中で、常会の役割に期待するところがあると思うが、答弁にあつたように年々加入率が減少してきておりますが、この現状をどう捉えていますか。  
企画総務部長 常会は、地域の皆様が自主的に様々な活動を行うためにつくられた組織でありますので、市のほうからお示りするような役割はありませんが、持続的なまちづくりを進める上で、地域コミュニティの主体として、常会が担ってきた機能が今後も維持されるよう支援してまいります。

質問 常会は市報配りや市からのお知らせを回覧するといった役割がなくなり、募金や寄附金の納入

と防犯街路灯電気代の支払いが主な内容となっている。最近、常会の加入率も減ってきていて、電気代を負担していない方もいて不公平感が生まれている。電気代は、全額市が負担すべきと考えるがいかがですか。

市長 電気代については、何らかのLED化推進事業を進めている団体には、この半分の電気代を補助しながらやっていくことも検討しているところでは。



「安心安全なまち」を守る街路灯



菊地正芳  
議員



### 誰一人置き去りにしないための情報取得について

質問 全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指す「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が昨年施行された。法が示す基本的理念にのっとり、音声コードの普及を早急に進めるべきと思うが見解を伺う。

市長 市が発行する広報紙や通知等に円滑に導入することが可能かどうかも含めて改めて検討し、できるものから順次実施し、その普及に努めてまいります。



質問 誰もが災害情報を理解し、避難に活用できるよう、高萩市防災マップに音声コードを付けるべきと思うが伺う。

市民生活部長 国土交通省や他の自治体での導入状況を調査・研究し検討してまいります。

質問 視覚障害者を対象にスマホ講習会を実施すべきと思うが伺う。

健康福祉部長 高萩市視覚障害者福祉協議会とも協議し、講習会の開催について検討してまいります。

### 自治体DXについて

質問 「書かない・待たない窓口」の取組について伺う。書かないとは、市民が紙の申請書に記入していた手続を、担当職員がシステムを使って申請書の作成を支援する取組です。待たないとは、スマホで確認できる発券機を導入して、行列や混雑を解消する取組です。システム導入について見解を伺う。

市長 証明書発行までの待ち時間の短縮など、市民の利便性や事務の効率化も期待できることから、導入に向けて検討してまいります。



吉川道隆  
議員



### 公共施設の整備について

質問 高浜スポーツ広場テニスコートのナイターの照明が暗いし、いくつか電球が切れている。照明をLED化する見積りも取っているそうだが、どれくらいなのか。電気代は上がっているのか。LED化してはどうか。

教育部長 見積もりは1500万円〜2千万円程度。令和6年度工事実施に向けて調整を進めている。

質問 今年度、内閣府よりPPP/PPFに関する支援の対象自治体を選定された。公共施設等の管理運営に民間事業者のアイデアやノウハウを取り入れるこの事業、常総市ではトライアルサウンドディングという取組を行っている。本市ではどのように取組むのか。

企画総務部長 花貫溪谷利活用及び森林公園整備基本構想について、サウンドディング型市場調査を実施し、民間活力を取り入れ、魅力向上と適正な管理運営に努めていきたい。

### 市内の滝について

質問 県の観光いばらきのウエブサイトに高萩市の「関根川の大滝」が紹介されているが、あまり知られていない。実際に行くと、滝が見えるように降りられる道が舗装され、手すりもついているが、草や木が生い茂っていて滝はよく見えない。観光スポットとして紹介されている以上、案内板を設置し、草や木を切って滝が見えるように整備するべきではないか。

市長 現状では周辺の環境整備が必要であることなど観光地としては課題が多い。県に現状を説明してホームページからは一度外していただきたいと思っている。



関根川の大滝  
(観光いばらきより)

### その他の質問

○畜産団地について

## 請願・陳情の審議結果

件名	結果
インボイス制度実施延期を求める意見書採択に関する陳情書	継続審査

## 委員会視察報告

### ◇文教厚生委員会◇

〇5月9日～11日

【視察地】長崎県諫早市

【調査事項】子育て支援事業について

「来てよし、住んでよし、育てよし!あなたのまち諫早」の実現を目指したまちづくりを進めている。平成21年に開設した子育て支援施設「こどもの城」は、子どもたちが生きる力を培うことを目指し、「人」や「自然」との触れ合いを通して、大人も子どもも共に学びあう施設である。地域子育てコーディネーターがスタッフとなり、「人が一番の遊具」という形で運営され、年間10万人超の利用者がある。

【視察地】熊本県玉名市

【調査事項】学校適正規模・適正配置、小中一貫教育について

平成17年の1市3町の合併により、小学校21校、中学校6校となったが、平成24年に「玉名市学校規模・配置適正化計画」を策定し、小学校は15校となった。令和4年からは「第2次玉名市学校規模・配置適正化基本計画」を策定し、

小学校数を9とする計画である。また、玉陵小学校と玉陵中学校では、施設一体型の小中一貫教育を推進している。



諫早市子育て支援施設「こどもの城」

### ◇総務産業委員会◇

〇5月23日～25日

【視察地】京都府長岡京市

【調査事項】自治体DXの取組について

DXの推進は、デジタルを活用して市民の利便性の向上、職員の業務効率化が目的である。5つの目指すべき姿を掲げており、その全てにおいて共通するのは、LINEを活用することで、LINEを中心に業務改善を進めている。

「書かない・待たない市役所」の取組として、申請書記入負担の軽減を図る窓口申請支援や待ち人数をスマホ等で確認できるシステムを導入している。

【視察地】奈良県大和郡山市

【調査事項】観光行政について

金魚の生産地として知られ、また、郡山城跡や城下町として栄えた古い町並みが残されている。奈良市及び京都、大阪にも至近距離にあって観光資源にも恵まれ、観光客が大勢訪れている。

本市でも独自の地域資源を活用して、本市の魅力を最大限アピールしていくことが肝心である。



大和郡山市観光ボランティアガイドによる観光案内



# 令和4年度政務活動費の支出状況

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に役立てるため必要な経費の一部として、議員に対して交付されるものです。

高萩市議会議員には、1人当たり月額1万円が、年度当初の4月に1年分12万円が交付されます。

各議員は、毎年収支報告書に領収書を添付して議長に提出し、残額は返還します。

なお、収支報告書は議会事務局で閲覧できます。

氏名	支出額							残額 (戻入額)
	研修費	広報費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	合計	
坪和 久男				2,812	11,160	47,563	61,535	58,465
渡辺 悦夫					80,400	39,600	120,000	0
岩倉 幹良		80,400			39,600		120,000	0
我妻 康伸							0	120,000
八木 陽子	3,000		10,340	8,941	24,051	39,963	86,295	33,705
大森 要二					56,874		56,874	63,126
田所 和雄					101,910		101,910	18,090
菊地 正芳				2,640	39,600		42,240	77,760
吉川 道隆		120,000					120,000	0
今川 敏宏				43,095	40,800		83,895	36,105
平 正三		120,000					120,000	0
寺岡 七郎				52,400	55,150	12,450	120,000	0

**前議員(3か月分)**


飯田 毅昭							0	30,000
-------	--	--	--	--	--	--	---	--------

**前議員(9か月分)**

大足 光司							0	90,000
-------	--	--	--	--	--	--	---	--------

**声の広報**  
(議会だよりの音声版)

ボランティアグループ「高萩読みかせグループ」が音訳した『議会だより』を、市ホームページから聞くことができます。



**議会日誌**

24日	20日	13日	7月	21日	9日	1日	6月	31日	25日	22日	19日	5月
議会広報委員会	茨城県市議会議長会視察研修会	議会広報委員会	議会広報委員会	第2回定例会	議会広報委員会	議会全員協議会	議会	議会運営委員会	総会	茨城県市議会議長会正副会長会・理事会・定例会	茨城県北市議会議長会定例会	茨城県北市議会議長会

島名在住 稲田 道子さん

全国的に少子高齢化社会、地域活性化などが叫ばれて久しい・・・。

3年半にわたる新型コロナウイルス感染症での先行きが見えない閉塞感の中で「誰もが安全で平等に穏やかに暮らせる社会など理想ではないのだ」と知りました。そこで学んだことはまず健康。日常生活に支障がないうちに「自分の身体は自分で守る」意識を持ちましょう。積極的に健康診査を受けて毎日身体を動かし、同時に身近な人と共存する体制をつくりましょう。

シルバーリハビリ体操教室をご存じでしょうか。集会所、公民館、総合福祉センター等で行われております。「いつでも、どこでも、だれでもできる」体操です。この体操は場所を選ばず、道具を一切使わず、自分の力で動くだけなのです。一日の目標達成に歩いている元気な方も、身体全体の筋力トレーニングを行っている

方も、年齢からくる衰えは食い止めることはできません。

しかし、その速度を緩めるための体操なのです。市民一人ひとりが健康に暮らすことは市の繁栄に繋がり明るいまちづくりになるはずです。「予防に勝る治療なし」自分の身体を守るのは医者でもなければ薬でもない。ましてや預金ではない。何か？「預筋」です。身の回りのことが自分でできる今からシルバーリハビリ体操に参加し、筋力強化等に努めましょう。国が社会が行政が何もしてくれないではなく、社会に行政に今日の自分は何が役立てるか、ポジティブに考え、行動してみてくださいはいかがでしょうか。



令和5年第3回定例会（9月）予定

- 1日(金) 本会議 議案上程
- 4日(月) 本会議 一般質問
- 5日(火) 本会議 一般質問
- 7日(木) 本会議 議案質疑
- 8日(金) 文教厚生委員会
- 11日(月) 総務産業委員会
- 12日(火) 決算特別委員会(総務産業所管)
- 13日(水) 決算特別委員会(文教厚生所管)
- 14日(木) 決算特別委員会(特別・企業会計)
- 19日(火) 本会議 採決

※開会中においても日程等が変更になることがあります。

永年勤続議員表彰



全国市議会議長会定期総会及び茨城県市議会議長会定例会において、議員在職15年表彰として田所和雄議員、大森要二議員が表彰されました。

発行 高萩市議会 発行責任者 議長 今川 敏宏  
〒318-8511 茨城県高萩市本町1-100-11  
電話(0293)23-5373 FAX(0293)24-4294

議会広報委員会

- 委員長 八木 陽子
- 副委員長 坪和 久
- 委員 大菊 正芳
- 委員 我妻 康二
- 委員 岩倉 幹伸
- 委員 渡辺 悦夫

5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、国の方針により新型コロナウイルスエンザ等感染症(2類相当)から5類感染症に移行されました。市議会においても各種対応が変更され、マスクの着用も個人の判断が基本となりました。議場の傍聴席も定員の50席まで使用可能となりましたのでぜひ傍聴にお越しください。

一方では、新型コロナウイルスの感染が全国的に広がってきており、「第9波」への懸念が高まっていますが、基本的な感染症対策を市民の皆様と共に実践し、感染が拡大しないように努めてまいります。

これからも市議会は、市民の皆様が、安全で安心して暮らせるまちづくりに執行部とともに取り組んでまいります。

(坪和 久男 記)